

## 個別施設計画

策定年月 H31.1

施設名	笠岡陸上競技場		所在地	笠岡市平成町63番地の2		
敷地面積	124,000.00 m <sup>2</sup>		棟数	4 棟 (計画記載対象 1 棟)		
延床面積	1,635.99 m <sup>2</sup>			※対象は200m <sup>2</sup> 以上の建物(車庫、倉庫等は500m <sup>2</sup> 以上) ※公舎・寮は全て対象		
設置目的	陸上競技等のスポーツ、レクリエーションその他多様な活動の場を提供することにより、県民の交流と心身の健全な発達を図る。					
<b>【想定される自然災害】</b>						
予想震度 <u>6弱</u> 津波 <u>3.0m以上4.0m未満</u> 浸水 <u>-</u>						
建築規制	非線引都市計画区域、田園居住地区 建ぺい率70%、容積率100%					
エネルギー使用量 (2017年度)	電気	ガス	水道	燃料(灯油)		
	495,718 kWh	664 m <sup>3</sup>	5,737 m <sup>3</sup>	10,120 0		
管理上の特記事項	敷地内未利用地 なし                      敷地内貸付地 なし					

### 1 施設内建物の概況

名称	主競技場メインスタンド	
築年(西暦)	2004年	
構造	鉄筋コンクリート造 2階	
建築面積	1,018.39 m <sup>2</sup>	
延床面積	1,368.82 m <sup>2</sup>	
主要な用途 (室名等)	メインスタンド 548人収容 管理室、会議室、倉庫、トイレ、 更衣室、記録室、放送室、写真判定室等	
主要な設備 (屋外を含む)	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 トラック・フィールド(21,772m <sup>2</sup> ) サブスタンド(6,507m <sup>2</sup> 、約5,350人) 照明設備(2基)	
利用状況	高	
耐震性 ※1	有	
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	—
	中性化 ※3	—
長期使用の適否	建物傾斜 ※4	適
	地盤沈下 ※5	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≧0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適      ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適      ※4 傾斜が有る場合は不適      ※5 地盤沈下が有る場合は不適

## 2. 対応方針

### (1) 施設全体の方針

設備等の更新・修繕・改修を行い、使用を継続する。

### (2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
主競技場メインスタンド	<ul style="list-style-type: none"> <li>設備等の更新・修繕・改修を行う。</li> <li>日本陸連第2種陸上競技場の公認更新について、必要な改修等を実施する。</li> </ul>

## 3. 施設全体のスケジュール

### (概要)

設備等について、順次、更新等を行う。

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
主競技場メインスタンド	設備等の大規模改修			トラック改修等 1							
	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)				エアコン・給湯器	屋根・外壁	トイレ洋式化		消防設備	トラック改修等	

## 4. 概算費用

・総額 2億円(設備更新等)